



令和 7 年度

日光市立南原小学校

令和 8 年 1 月 21 日

南原小学校だより

めざす学校像

地域の中の みんなが安心して学び 幸せを創る学校



3学期始業式では、児童にこんな話をしました

1月8日(木)

新年明けましておめでとうございます。児童のみなさん、冬休みは心も体も整える時間を過ごすことができましたか。さて、今年は「午」年です。そこで 午年、「馬」に関することを調べてみました。午年は十二支の7番目に位置する年で、動物の馬に象徴されます。馬は、昔から力強さとスピードの象徴であり、前進や開運を意味する動物でもあります。午年は、変化を恐れず新しい挑戦に踏み出すパワーを秘めた年とされ、行動力を促す年と言われています。午年を象徴する、馬に関する日本のことわざを紹介します。最初は、「一寸先は闇、馬の足元も見えぬ」です。「一寸先は闇」は、「未来はどうか分からない」という意味で、どれだけ慎重にしても予測できない出来事が起こるものだ、という教えを表しています。続く「馬の足元も見えぬ」という言葉は、いくら経験豊富な人であっても目の前の小さな危険に気づかないことがある、ということとえです。この二つを合わせることで、「油断せずに足元を固めながら進むことが大切です」というメッセージが伝わってきます。先の見えない時代だからこそ、焦らず落ち着いて状況を見つめる姿勢が重要になる、そんな深い教えのある言葉です。二つ目は、「馬は乗ってみよ 人は付き合ってみよ」です。3つ目は、「馬の耳に念仏」です。どうやら「馬」に関する日本のことわざには、3学期の目標を立てるときのヒントがあるようです。3学期は、ひとつ上の学年へ進級する準備期間でもあります。11月からみなさんが努力している3つの目標のめざすところは、みなさん一人ひとりが、次の学年へ進級する準備を整えることにあります。引き続き、3つの目標、時間やルールを守ること、相手が嫌がることはしないこと、自分を大切にすることを、達成できるよう取り組んでいきましょう。この3つの目標が、意識しなくても自然とできる状態になったなら、それは進級の準備が整ったことにつながります。1年の終わり、3学期の修了式の時には、またみなさんの成長の様子を、みんなで共有できることを楽しみにしています。

学校公開へのご来校ありがとうございました

1月13日(火)～16日(金)



御来校された皆様から「表情が穏やかになった」「集中している」と安心の声をいただき、校内には温かな空気が流れています。参観された皆様の安心した表情や「落ち着きましたね」「真剣に学んでいますね」という温かなお言葉が、子供たちにとって何よりの励みとなりました。全校体制での新たな取り組みの中、ルールを守り、真剣に学ぶ多くの子供たちの姿を御覧いただけたことと思います。皆様に見守られ、自信に満ちた表情で活動する児童の成長を強く実感した一週間でした。今後もこの歩みを共に支えていただけますようお願いいたします。

・時間とルールを守る
・相手を大切に
→あいてがいやがることはしない
・自分を大切に
→きけんなことはしない



どの学年の態度も立派でしたが、最高学年6年生の姿勢がよかったです。

各学年の成長のようす

始業式後の学年集会のようす

学校、学年仲間と一緒に、一步一步確実に、次の学年への準備を整えることを目指して



1年生 短い3学期をしっかりと



3年生 スタートが肝心



4年生 1組担任 若槻先生を迎えて

3学期のスタートをしっかりと迎えられたことが、態度姿勢から伝わってきました！



2年生 漢字を正しく練習中



5年生 何が溶けているかな？



4年生



調べたことは自分の言葉でまとめて 「教えてください」という声が自然に聞こえています



課題がわかって集中！集中！



1年生 スケート教室



6年生 スケート教室



3年生 学年合同で跳び箱に挑戦

南原小HPからも
本校の教育活動や
児童の様子を
ご覧になれます



1. 自 立
2. 協 働
3. 創 造

